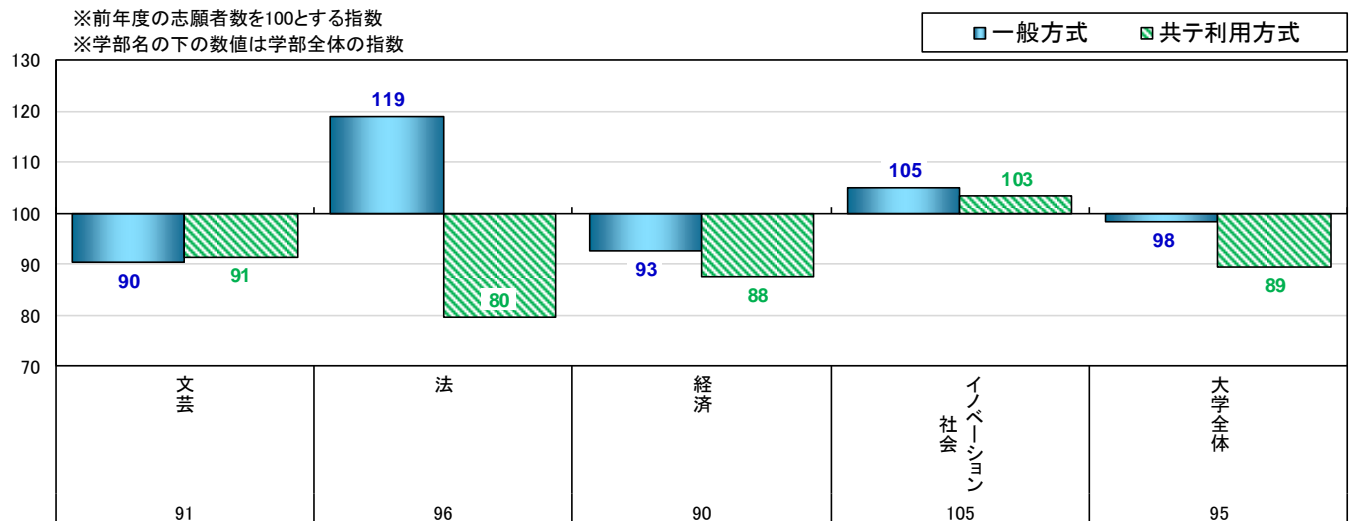


# 2021 年度入試状況分析【私立大】

成城大：志願者数は3年連続減少

一般：-140人 共テ：-611人



**入試変更点** 選抜方法：社会イノベーション…〈センター・後期〉→廃止  
入試科目：法〈共テ・B方式後期〉…英語(筆記)→英語(リーディング)、英語(リスニング)

**COMMENT** ※( )内の数値は志願者数の前年度対比指数

大学全体では、751人(95)の減少で3年連続減少。学部別では、社会イノベーション(105)はやや増加だが、他の3学部はいずれも減少。方式別では、一般方式(98)は微減だが3年連続減少、共通テスト利用方式(89)は2年連続大幅減少に引き続き10%以上の減少、廃止の法〈共テ・B方式後期〉を除いても(91)の減少。

〈一般方式〉

- 文芸(90)**は、減少で3年連続減少。学科別では6学科全てが減少。特に、(マスコミュニケーション)(85)は前年度増加の反動で大幅減少。英文(86)、国文(86)は前年度大幅減少に引き続き2年連続減少。(文化史)(89)は3年連続減少。(芸術)(98)、(ヨーロッパ文化)(99)はいずれも微減だが、それぞれ2年連続、3年連続で減少が継続。
- 法(119)**は、2年連続減少の反動で大幅増加だが、2018年度比では約25%の減少。
- 経済(93)**は、やや減少で2年連続減少。学科別では、(経済)(92)は3年連続減少、(経営)(93)も2年連続減少。
- 社会イノベーション(105)**は、前年度大幅減少の反動は小さくやや増加に留まった。学科別では、(心理社会)(115)は前年度半減に近い大幅減少の反動で大幅増加だが、志願者数は1,100人台に留まった。一方で、(政策イノベーション)(96)は3年連続減少で志願者数は1,100人余りまで減少。

〈共通テスト利用方式〉

- 文芸(91)**は、減少で3年連続減少。学科別では、(英文)(103)は4年連続減少の反動は小さく7人のみの増加、他の5学科はいずれも減少。(ヨーロッパ文化)(79)は前年度大幅増加の反動で大幅減少。(国文)(80)は3年連続大幅減少。(文化史)(93)は2年連続大幅減少に引き続きやや減少。(芸術)(97)はやや減少だが3年連続減少。(マスコミュニケーション)(97)はやや減少で、2019年度以降は330人前後の志願者数が継続。
- 法(80)**は、2年連続大幅減少で、3年連続減少。志願者数は1,200人台まで減少。
- 経済(88)**は、前年度やや増加の反動で減少。学科別では、(経営)(79)は前年度増加の反動で大幅減少、(経済)(98)は2年連続前年度並。
- 社会イノベーション(103)**は、前年度半減以下の大幅減少の反動は小さく、やや増加に留まった。ただし、廃止した〈共テ・B方式後期〉を除くと、(112)の増加。学科別では、(心理社会)(115)は前年度半減以下の反動で大幅増加、一方で(政策イノベーション)(88)は前年度65%減少の激減に引き続いて減少。廃止した〈共テ・B方式後期〉を除くと、(心理社会)(122)は大幅増加、(政策イノベーション)(99)は前年度並。